

PaperLab Q-40

ユーザーズガイド

本書は製品の近くに置いてご活用ください。
基本的な使い方や、トラブルの対処方法などを説明しています。

もくじ

マニュアルのご案内 4

マークの意味	4
マニュアル記載の前提	4
マニュアルのご注意	4
オンラインマニュアルのご案内	4
商標	4
製品概要	4

製品のご注意 5

安全上のご注意	5
記号とマークの意味 5	
設置上のご注意 6	
取り扱い上のご注意 6	
電源に関するご注意 8	
使用上のご注意	8
本製品の不具合に起因する付随的損害	8
操作パネルの特性	8
操作パネル使用上のご注意	9
本製品の使用限定	9
本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意	9
インターネットへの接続に関するご注意	9
管理者パスワードに関するご注意	9
管理者パスワードの初期値 9	
管理者パスワードの入力が必要な操作 10	
管理者パスワードの変更 10	
管理者パスワードの初期化 10	
本機の譲渡・廃棄	10
投入できる用紙	10

各部の名称と働き 11

前面	11
内面	12
背面/側面	12
操作パネル	13
ボタンとランプ 13	
画面の見方 14	
メニュー項目一覧 15	
環境効果値	18

Q-40 の使用によってもたらされた環境効果値 18	
Q-5000 の使用によってもたらされた環境効果値 ... 18	
ソフトウェアの紹介	19
Epson Cloud Solution PORT 19	
Web Config 19	

セットアップ 20

同梱物一覧	20
セットアップの流れ	20

細断前の準備 21

電源コードの接続	21
主電源を【ON】にする	21
ネットワークに接続する	21
有線 LAN で接続する 21	
無線 LAN で接続する（オプション） 21	
紙片回収袋をセットする	23

本機の使い方 24

紙を細断する	24
カッターを逆転させる	24
細断を中止する	25
紙片回収袋を交換する	25

こんなときには 27

エラーメッセージが表示された	27
エラーメッセージの対処方法 27	
トラブルシューティング	28
電源のトラブル 28	
細断前のトラブル 28	
細断中のトラブル 28	
ネットワークのトラブル 28	
その他のトラブル 29	
本機を移動するとき	29
ファームウェアを更新する	31
操作パネルを使ってファームウェアを更新する 31	

インターネットに接続しないでファームウェアをアップデートする 31

製品仕様 32

本体仕様 32

有線 LAN の仕様 33

オプション品の仕様 33

 Wi-Fi ユニットの仕様 33

外観と必要スペース 34

 外観 34

 必要スペース 34

オプション品の型番 34

お問い合わせ先 35

コールセンター 35

投入できる用紙 36

細断紙片ボックスにセットできる袋 36

マニュアルのご案内

マークの意味

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この内容が無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

! 重要

必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容が無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

📖 参考

補足情報や参考情報を記載しています。

マニュアル記載の前提

- 本書で使われているイラストや画面は一例です。実際の製品や設定、状況により異なります。
- 本書では、PaperLab で生成した紙を「DFP（Dry Fiber Paper）」と表記しています。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

オンラインマニュアルのご案内

マニュアルの最新版はエプソンのホームページから入手できます。（2025年4月公開予定）

インターネットブラウザで epson.sn と入力してから、お使いの製品名を入力して 🔍 をクリックします。



商標

- Wi-Fi[®]、Wi-Fi Direct[®]、Wi-Fi Protected Access[®]は Wi-Fi Alliance[®] の登録商標です。Wi-Fi Protected Setup[™]、WPA2[™]、WPA3[™] は Wi-Fi Alliance[®] の商標です。
- AOSS[™] は株式会社バッファローの商標です。
- QR コードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

製品概要

PaperLab Q-40 では、使用済みの紙を PaperLab Q-5000 で再生するために適した形状、かつ機密内容が判読できなくなるレベルまで細かく細断することができます。

このプロセスにより、さまざまな場所から安心して古紙を回収することができます。

その結果、複数の企業間や自治体を中心とした地域社会の皆さまをつなぐ、新たな紙循環サイクルを実現します。

製品のご注意

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品のマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いが故障や事故の原因になります。

本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

記号とマークの意味

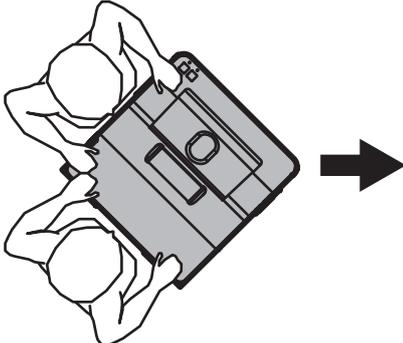
本書および製品には、安全に製品をお使いいただき、危害や損害を未然に防止するために、以下のマークが使われています。マークの意味は次の通りです。

	交流
	入（電源）
	切（電源）
	一般禁止
	分解禁止
	濡れ手禁止
	接触禁止
	水濡れ禁止
	子供使用禁止

	手挿入禁止
	衣類巻込み注意
	髪の毛巻込み注意
	ネックレスなど巻込み注意
	社員証など巻込み注意
	可燃スプレー厳禁
	電池投入禁止
	のぞき込み禁止
	一般指示
	アース線を接続
	感電注意
	切断 (全電源プラグ)

設置上のご注意

⚠ 警告	
	本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。 内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。

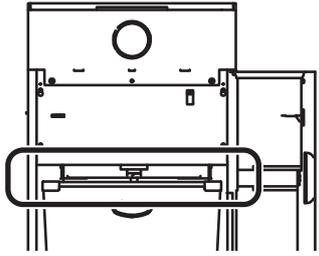
⚠ 注意	
	ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に設置しないでください。 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
	油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿度の多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	本製品を持ち上げて運ばないでください。 転倒などによる事故のおそれがあります。
	本製品は重いので、1人で運ばないでください。 移動の際は2人以上で運んでください。 本製品の質量は以下を参照してください。 📄 「本体仕様」 32 ページ
	本製品を移動する際は、前後左右に10度以上傾けないでください。 転倒などによる事故のおそれがあります。
	本製品を移動する際は、進行方向に対してひし型になるような向きで移動してください。 転倒などによる事故のおそれがあります。 
	本製品を移動する場合、段差や凹凸のある場所は避けてください。やむを得ずそのような場所で本製品を移動する場合は、ゆっくりと進んで、高さによっては2人で前後を押さえながら進みます。 転倒などによる事故のおそれがあります。
	本製品のキャスターのロックを固定したまま移動させないでください。 転倒などによる事故のおそれがあります。

⚠ 注意	
	本製品の設置作業は、梱包用シート、梱包材、同梱品を作業場所の外に片付けてから行ってください。 滑ったり、つまずいたりして、けがをするおそれがあります。

取り扱い上のご注意

⚠ 警告	
	アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてから、コールセンターに相談してください。
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、コールセンターに相談してください。
	マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
	お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。
	各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。
	製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。 感電や火傷のおそれがあります。
	開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	お子様は本製品に近付けないでください。 傷害等の危害が発生する恐れがあります。
	投入口には指や手を入れないでください。 けがの原因となる事があります。

▲ 警告	
   	<p>髪の毛、衣類、ネクタイ、ネックレス、カードホルダーなどを投入口にたらしめないでください。 引き込まれてけがの原因となる事があります。</p>
	<p>カッターへの可燃性のオイル、スプレーを使用しないでください。 引火や爆発を起こす恐れがあります。</p>
	<p>可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 引火による火災のおそれがあります。</p>
	<p>電池を入れないでください。 発火または爆発がする恐れがあります。</p>
	<p>投入口をのぞき込まないでください。 傷害等の危害が発生する恐れがあります。</p>
	<p>操作パネルが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。 万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 皮膚に付着したときは、付着物を拭き取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。 • 目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。 • 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。

▲ 注意	
	<p>本製品の上に乗ったり、重いものを置いたりしないでください。 倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。</p>
	<p>紙片ならし装置の奥に手を入れないでください。 内部にカッターがあり、けがの原因となることがあります。</p> <div style="text-align: center;">  </div>
	<p>本製品に直接水をかけて清掃しないでください。 感電の原因となることがあります。</p>
	<p>ベンジン、シンナー、みがき粉、タワシ等を使って本製品を清掃しないでください。 変形、変色、傷の原因となります。</p>
	<p>詰まった用紙を取り除く際は、用紙を無理に引き抜かないでください。また、不安定な姿勢で作業しないでください。 急に用紙が引き抜けると、勢いでけがをするおそれがあります。 📖 「細断が停止された」 28 ページ</p>
	<p>各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。 火災やけがのおそれがあります。 マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。</p>
	<p>本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。</p>
	<p>使用時は、本製品の前方 2 個のキャスター（車輪）を必ず固定してください。 固定していない場合、事故の原因となります。</p>

電源に関するご注意

⚠ 警告	
	AC100V 以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、コールセンターに相談してください。 また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。 <ul style="list-style-type: none"> 電源コードを加工しない 電源コードに重いものを載せない 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない 熱器具の近くに配線しない
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。
	テーブルタップへの接続、電源コードのたこ足配線はしないでください。 感電・火災のおそれがあります。 接地（アース）極付きコンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。
	電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。 感電・火災のおそれがあります。
	電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

⚠ 警告	
	漏電事故防止のため、接地（アース）極付きコンセントに接続してください。 接地極付きコンセント以外に接続すると、感電・火災のおそれがあります。 お使いの電源コンセントを確認してください。 接地極付きコンセントになっていないときは、コールセンターにご相談ください。
 	異常が発生したときや本製品を移動するとき、オプションを取り付けるときは、電源ケーブルを全て抜き電源を完全に遮断してください。 感電・火災のおそれがあります。
⚠ 注意	
	長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用上のご注意

- 本製品を設置した部屋の温度を急激に変化させないでください。製品内部に水滴（結露）が発生し、動作に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- 本製品の上に水の入った花瓶やコップを置かないでください。本製品内に水が入ると故障の原因になります。また、重いものを載せないでください。
- 本製品に貼られている警告ラベルは、絶対に剥がさないでください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

操作パネルの特性

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

操作パネル使用上のご注意

- パネルは指でタッチしてください。
- ボールペンやシャープペンシルなどの先のとがったもので操作しないでください。パネルを傷付けるおそれがあります。
- パネルが汚れたら柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、その後乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品は使わないでください。パネルの表面を傷めることがあります。
- 急激に温度、湿度が変化する環境で使用しないでください。パネル内部に結露が発生し、性能が劣化する原因になります。
- パネルを強く押さえ付けたり、強い衝撃を与えたりしないでください。パネルが割れるおそれがあります。割れてしまったときは、破片に触れたりパネルを取り外そうとしたりせず、コールセンターにご連絡ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

インターネットへの接続に関するご注意

本製品のネットワークインターフェイスは、電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットサービスプロバイダ等）の通信回線に直接接続することができません。本製品をインターネットへ接続する際は、必ずルーターなどを経由し接続してください。

セキュリティの観点から、本製品はインターネットに直接接続せず、ルーターやファイアウォールなどで保護されたネットワーク内に設置してください。

管理者パスワードに関するご注意

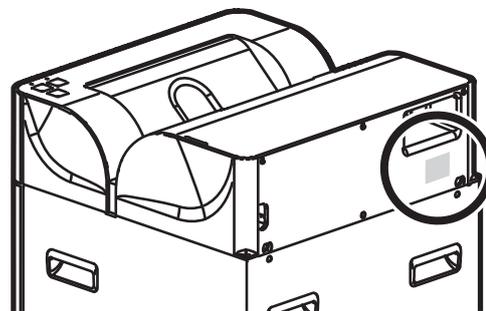
本製品はネットワーク接続時に、製品本体に保持されている本体設定やネットワーク設定が第三者から不正に参照されたり、変更されたりすることを防ぐため、管理者パスワードの設定ができます。

管理者パスワードを設定しておくこと、Web Config などの設定ソフトウェアで設定の変更をするときにパスワードの入力が必要になります。

製品本体に管理者パスワードが初期設定されていますが、任意のパスワードを設定することができます。

管理者パスワードの初期値

管理者パスワードの購入時の設定（初期値）は、製品本体の製造番号（シリアルナンバー）です。製造番号は、製品本体背面の、電源コネクタの下に貼られているラベルをご確認ください。



🔗 「背面/側面」12 ページ

管理者パスワードを初期値から変更することをおすすめします。

参考

ユーザー名の初期値は空欄です。

管理者パスワードの入力が必要な操作

以下の操作で管理者パスワードの入力を要求されたときは、製品本体に設定されている管理者パスワードを入力してください。

- Web Config の詳細設定にログオンするとき
- 操作パネルで管理者ロックがかかったメニューを操作するとき
- 本体のファームウェアをアップデートするとき
- 管理者パスワードの変更や初期化をするとき

管理者パスワードの変更

製品の操作パネル、および Web Config から変更できません。

パスワードを変更する場合は、8 文字以上 20 文字以下の半角英数字および記号で設定してください。

管理者パスワードの初期化

製品の操作パネルおよび Web Config で、管理者パスワードを初期設定に戻すことができます。パスワード忘れにより、初期設定に戻せない場合は修理が必要です。コールセンターにお問い合わせください。

参考

管理者パスワードを初期化すると、ユーザー名も初期化されます。

本機の譲渡・廃棄

- 本機を譲渡・廃棄する前に、本機に保存されている情報を消去してください。操作パネルの [Menu] - [管理者用設定] - [初期設定に戻す] - [すべて初期化] で消去できます。
- 本機を譲渡・廃棄するときは、お買い求めの販売店またはコールセンターにお問い合わせください。

投入できる用紙

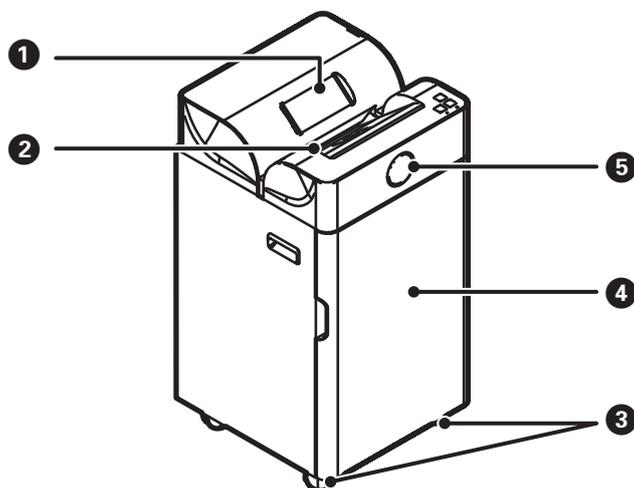
本機では、コピー用紙または Q-5000 で生成した DFP が投入できます。

詳細については、以下をご確認ください。

 [「投入できる用紙」36 ページ](#)

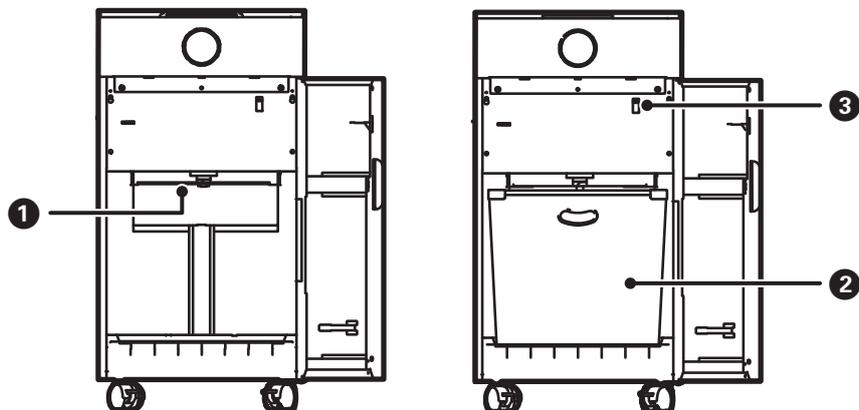
各部の名称と働き

前面



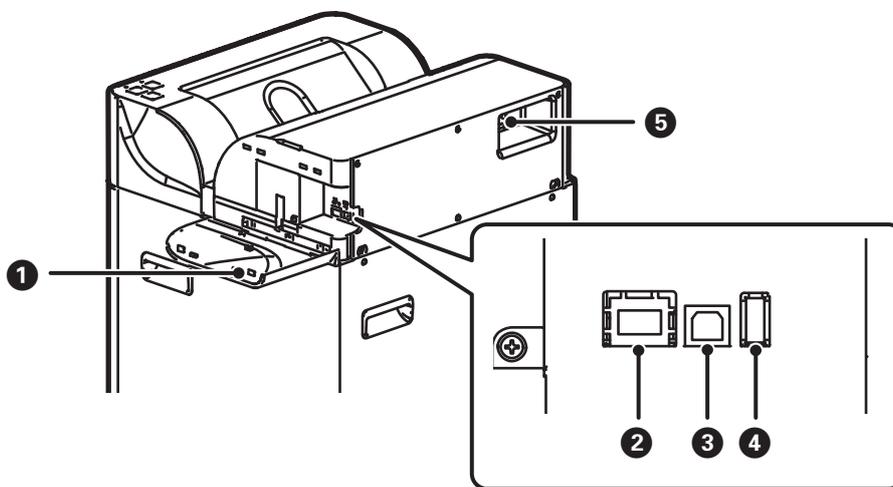
記号	名称	説明
①	操作パネル	メニューやエラーメッセージなどを表示するタッチパネルです。 ☞ 「画面の見方」 14 ページ
②	紙投入口	細断する用紙をここから入れます。
③	キャスター	前2輪はストッパー付きです。設置後は本機が動かないよう、キャスターをロックしてください。
④	カバー	主電源を【ON】または【OFF】にするときや、細断紙片ボックスを出し入れするときを開けます。
⑤	リングランプ	動作中に点灯・回転表示します。スリープモード中は消灯します。

内面



記号	名称	説明
①	紙片ならし装置	紙片を細断紙片ボックスに均等に溜めるための装置です。
②	細断紙片ボックス	細断した紙片を溜めるためのボックスです。
③	主電源スイッチ	本機の電源を入れたり、切ったりします。

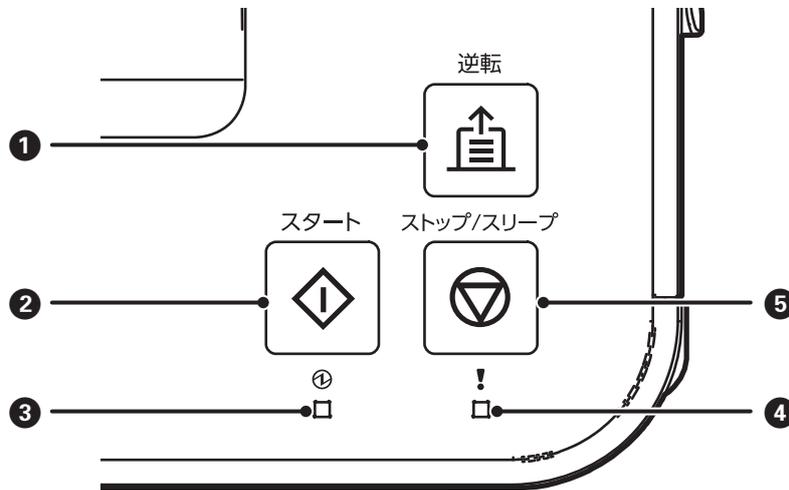
背面/側面



記号	名称	説明
①	ケーブルカバー	ケーブル類の接続部分を保護するカバーです。
②	LAN ポート	LAN ケーブルを接続するためのポートです。
③	USB ポート	コンピュータと本機を USB ケーブルで接続するためのポートです。 USB ケーブルは、USB2.0 タイプ A-B またはタイプ C-B を使用します。
④	Wi-Fi ユニットポート	Wi-Fi ユニートを接続するためのポートです。 Wi-Fi ユニットはオプションです。対応する Wi-Fi ユニートの型番は以下をご覧ください。 🔗 「オプション品の型番」 34 ページ
⑤	電源コネクタ	電源コードを接続します。

操作パネル

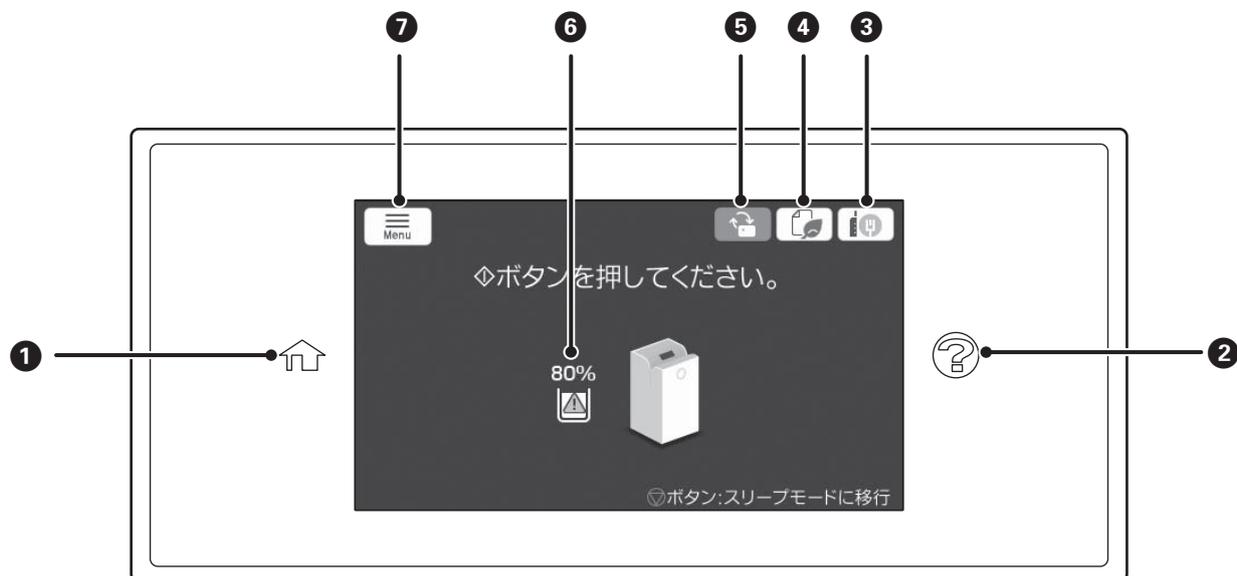
ボタンとランプ



記号	名称	説明
①	逆転ボタン	このボタンを押し続けている間だけ、カッターが逆回転します。 紙詰まりが発生したときに、このボタンを押して詰まった紙を取り除きます。
②	スタートボタン	主電源スイッチを【ON】にしたあと、このボタンを押すと細断できる状態になります。 🔗 「【スタート】を押しても細断できない」28 ページ
③	電源ランプ	主電源スイッチを【ON】にすると点灯します。
④	アラートランプ	エラー発生時に点滅または点灯します。 エラーの詳細は操作パネルに表示されます。 🔗 「エラーメッセージが表示された」27 ページ
⑤	ストップ/スリープボタン	細断カッターの回転中にこのボタンを押すと、カッターの回転が停止します。 細断待機画面でこのボタンを押すと、ホーム画面に戻ります。 ホーム画面でこのボタンを押すと、画面が消灯してスリープモードに切り替わります。

画面の見方

メニューやエラーメッセージなどを表示するタッチパネルです。



記号	名称	説明
①	ホームボタン	ホーム画面に戻ります。
②	ヘルプボタン	使用できる裁断紙片を確認できます。 📄 「投入できる用紙」 36 ページ
③	ネットワーク	ネットワークの接続状態を示します。アイコンをタップすると、ネットワーク設定の確認や変更ができます。 Wi-Fi ユニットを接続すると、無線 LAN や Wi-Fi Direct の接続状態を示すアイコンが表示されます。
		 有線 LAN 非接続、ネットワーク未設定
		 有線 LAN 接続中
		 SSID 検索中、IP アドレス未設定、電波強度が 0 または弱い
		 無線 LAN (Wi-Fi) 接続中 線の数は電波の状態を示します。線の数が多いほど、電波の状態は良好です。
		 Wi-Fi Direct (シンプル AP) 接続有効
④	環境効果	お使いの環境に設置されている Q-5000 や本機の使用によってもたらされた環境効果値を確認できます。
⑤	ファームウェアアップデート	新しいファームウェアがある場合に表示されます。タップするとファームウェアの更新が行われます。

各部の名称と働き

記号	名称	説明
⑥	細断紙片の容量	細断紙片ボックスに溜まった紙片の容量を表示します。70%以上になると  が表示されます。新しい紙片回収袋を早めに用意してください。  「紙片回収袋を交換する」25 ページ
⑦	メニュー	本機の設定をするときにタップします。  「メニュー項目一覧」15 ページ

メニュー項目一覧

本機の設定をしたり、現在の設定を確認したりできます。

項目	項目	説明
基本設定	画面の明るさ設定	画面の明るさを調整します。
	日付/時刻設定	日付と時刻を設定します。
	言語選択/Language	画面に表示する言語を選択します。
	質量単位	細断紙片の質量の表示単位を kg または lb から選択します。

各部の名称と働き

項目		説明
ネットワーク設定	無線 LAN 接続設定	無線 LAN (Wi-Fi) の接続方法を選択します。 この項目はオプションの Wi-Fi ユニットが装着されていると表示されます。
	ルーター	<ul style="list-style-type: none"> 無線 LAN ルーターを検索 SSID とパスワードを入力して無線 LAN の設定をします。 プッシュボタンで設定(AOSS/WPS) プッシュボタンで設定(AOSS/WPS)して無線 LAN の設定をします。 その他 <ul style="list-style-type: none"> PIN コード自動設定(WPS) PIN コード自動設定(WPS)で無線 LAN の設定をします。 無線 LAN を無効にする 無線 LAN を無効にします。インフラストラクチャー接続が切断されます。
	Wi-Fi Direct	Wi-Fi Direct の設定をします。 <ul style="list-style-type: none"> iOS デバイスとつなぐ その他スマートデバイスとつなぐ
	有線 LAN 接続設定	有線 LAN (イーサネット) の接続状態を表示します。
	ネットワーク情報	ネットワークの接続状態を確認できます。
	有線・無線接続状態	本機のネットワークの情報を表示します。
	Wi-Fi Direct 接続状態	Wi-Fi Direct 設定の内容を表示します。
	詳細設定	ネットワークに関する詳細な設定ができます。
	デバイス名	デバイス名を 2 ~ 53 文字で変更します。
	TCP/IP	固定 IP アドレスの場合は、IP の設定をします。自動で割り当てる場合は、DHCP 機能によって割り当てられた IP アドレスを使用します。手動で設定する場合は、【手動】に変更して割り当てたい IP アドレスを入力します。
プロキシサーバー	お使いのネットワーク環境でプロキシサーバーを使用していて本機にも設定したい場合にこの設定をします。	
IPv6 アドレス	IPv6 アドレスを有効にするかどうかを設定します。	
Link Speed & Duplex	適切な有線 LAN の速度と duplex の設定を選択します。自動以外を選択した場合、ご使用のハブに合った設定になっているかを確認してください。	
HTTP を HTTPS にリダイレクト	HTTP から HTTPS へのリダイレクトを有効にするか無効にするかを設定します。	
IPsec/IP フィルタリングの無効化	IPsec/IP フィルタリングの設定を無効にします。	
IEEE802.1X の無効化	IEEE802.1X の設定を無効にします。	

各部の名称と働き

項目		説明	
管理者用設定	セキュリティ設定	管理者パスワード	管理者だけが本機の設定を変更できるように、パスワードを設定します。パスワードは8~20文字の半角英数字および記号で設定してください。 🔗 「管理者パスワードに関するご注意」9ページ
		管理者ロック	オンにすると、設定変更時に管理者パスワードの入力が必要になります。
		パスワード暗号化	オンにすると、パスワードを暗号化します。再起動中に電源を切ると、データが損傷して、本機の設定が初期化されるおそれがあります。その場合は、パスワードを再設定してください。
		起動時のプログラム検証	オンにすると、起動時にファームウェアが改ざんされていないかを検証します。問題が検出された場合、起動を停止してファームウェアのアップデートを促します。
	初期設定に戻す	本機の設定を購入時の状態に戻します。	
		ネットワーク設定	ネットワークに関する設定を購入時の状態に戻します。
		すべて初期化	全ての設定を購入時の状態に戻します。環境効果の換算値や、累計投入量もリセットされます。
	ファームウェアのアップデート	現在のバージョンやアップデート可能なファームウェアなど、本機のファームウェア情報を確認できます。	
		アップデート	ネットワーク上に最新のファームウェアがあるか確認します。ファームウェアのアップデートが可能なきは、アップデートをするかどうか選択できます。
		ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンを表示します。
通知設定		オンにすると、ファームウェアアップデートアイコンをホーム画面に表示します。	
機器情報	環境効果	お使用の環境に設置されている Q-5000 や本機によってもたらされた環境効果の換算値を表示します。 🔗 「環境効果値」18ページ	

環境効果値

ホーム画面で  をタップするか、[Menu] - [機器情報] - [環境効果] を選択すると、本機やお使いの環境に設置されている PaperLab によってもたらされた環境効果の換算値を確認できます。

Q-40 の使用によってもたらされた環境効果値

←	本製品	PaperLab
	累積投入量	0.0 (kg)
細断実績がもたらす環境効果 ▶		
	製紙換算	0 (枚)
	森林資源	0.00 (本)

[本製品] を選択すると、Q-40 の使用によってもたらされた環境効果の換算値を確認できます。

- 累積投入量 (kg)
本体が細断した細断紙片の累積質量
- 製紙換算 (枚)
累積投入量をもとに Q-5000 に投入した際に生産される実績値から算出した予測製紙概算枚数
- 森林資源換算 (本)
上記予測製紙概算枚数から算出した節約される森林資源換算量
(森林資源換算量は早稲田大学 創造理工学部 環境資源工学科 伊坪研究室監修のもとに弊社試算)

Q-5000 の使用によってもたらされた環境効果値

←	本製品	PaperLab	↻
	製紙累計	0 (枚)	
製紙実績がもたらす環境効果 ▶			
	CO ₂	0 (kg-CO ₂ eq)	
	森林資源	0.00 (本)	
	水	0 (本/500ml)	

[PaperLab] を選択すると、Q-5000 の使用によってもたらされた環境効果の換算値を確認できます。
各項目の詳細や設定方法は Epson Cloud Solution PORT でご確認ください。

[🔗 「Epson Cloud Solution PORT」 19 ページ](#)

環境効果値が表示されない場合はコールセンターへお問い合わせください。

[🔗 「コールセンター」 35 ページ](#)

ソフトウェアの紹介

Epson Cloud Solution PORT



機能概要

Epson Cloud Solution PORT では、Epson Cloud Solution PORT に接続した PaperLab の稼働情報などを確認できます。

アプリ	説明
PaperLab 環境効果値	製紙枚数の累計と、PaperLab の使用によってもたらされた環境効果を確認できます。
PaperLab プロダクションレポート	細断紙片の累積量を確認できます。PaperLab の製紙実績も確認できます。
PaperLab ステータスマonitor	本機の状態を確認できます。
マイデバイス	Epson Cloud Solution PORT に接続した PaperLab の管理情報を確認できます。

使用方法

Epson Cloud Solution PORT の起動方法や使用方法は「Epson Cloud Solution PORT 操作ガイド」をご覧ください。

Web Config

機能概要

Web Config (ウェブ コンフィグ) は、コンピューターやスマートデバイスなどの機器から Web ブラウザー上で起動できるソフトウェアです。

本機の状態の確認や設定変更、Epson Cloud Solution PORT の設定などができます。

Web Config を起動する方法

本機と同一のネットワークに接続しているコンピューターの Web ブラウザーで起動します。

- 1 本機の IP アドレスを確認します。
ホーム画面の [Menu] - [ネットワーク設定] - [ネットワーク情報] の順に選択し、実行中の接続方法の状況 ([有線・無線接続状態] もしくは [Wi-Fi Direct 接続状態]) を選択して、本機の IP アドレスを確認します。
- 2 本機とネットワークで接続されているコンピューターで Web ブラウザーを起動します。
- 3 Web ブラウザーのアドレスバーに本機の IP アドレスを入力して、[Enter] または [Return] キーを押します。

- 4 Web Config の管理者としてログオンします。
画面の右上の [ログオン] をクリックします。[ユーザー名] と [現在のパスワード] を入力し、[確認] をクリックします。Web Config の管理者情報の購入時の設定 (初期値) は以下の通りです。

ユーザー名	なし (空欄)
パスワード	本機の製造番号 (シリアルナンバー)

製造番号は、製品本体背面の、電源コネクタの下に貼られているラベルをご確認ください。

終了方法

Web ブラウザーを終了します。

セットアップ

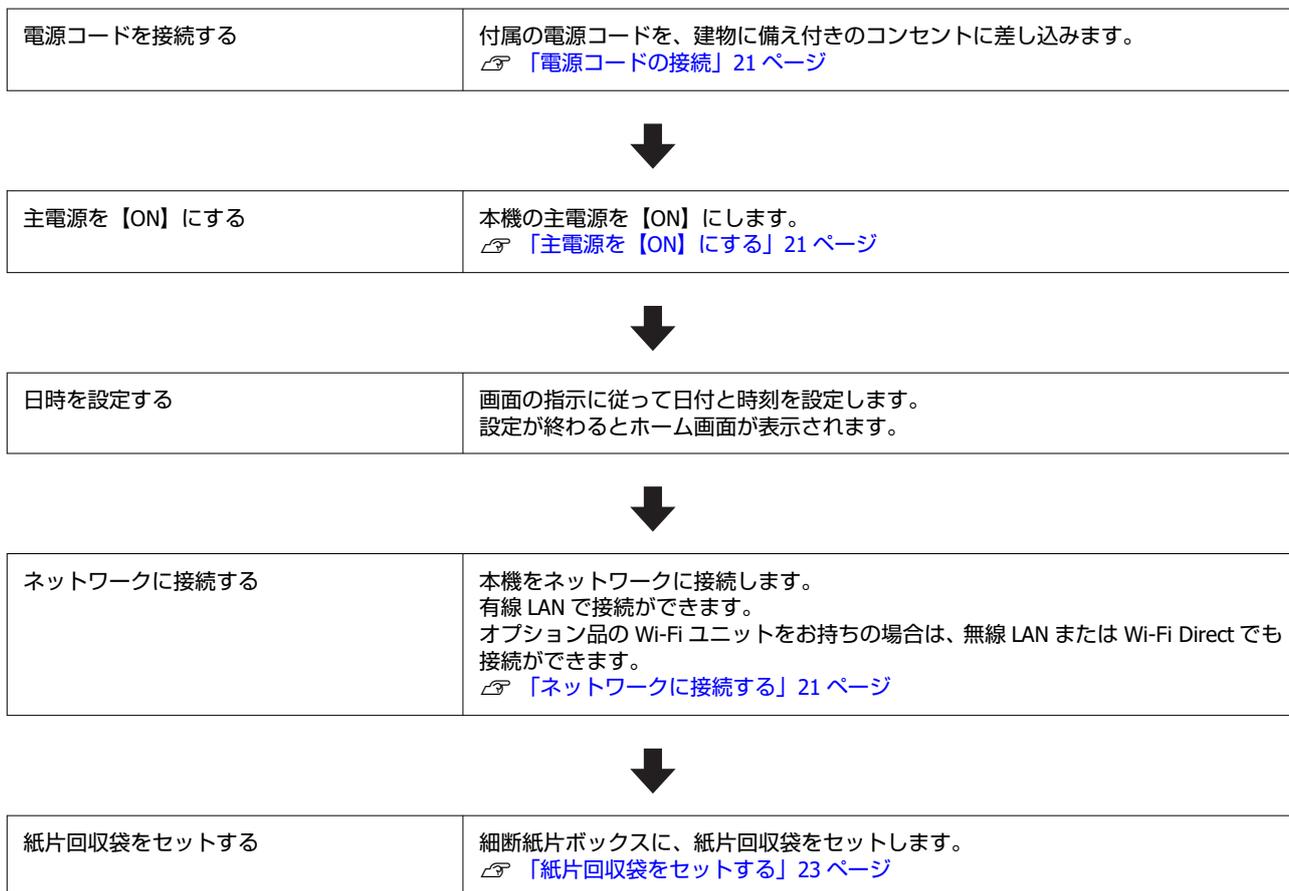
同梱物一覧

本製品には以下の付属品が同梱されています。

- 電源ケーブル
- ユーザーズガイド（紙マニュアル）
- 輸送固定ボルト 2 個（配送業者から受け取り）
再度本機を移動する場合に使用するため、必ずお手元に保管してください。

セットアップの流れ

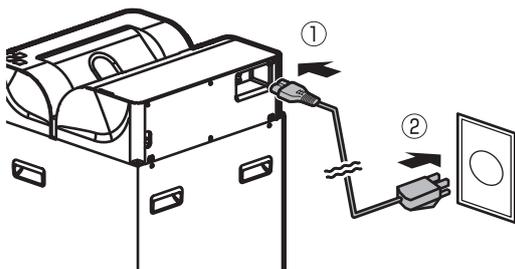
初回起動から細断準備までの流れは以下の通りです。



細断前の準備

電源コードの接続

電源コードは、建物に備え付けのコンセントに、電源プラグの元まで差し込んでください。

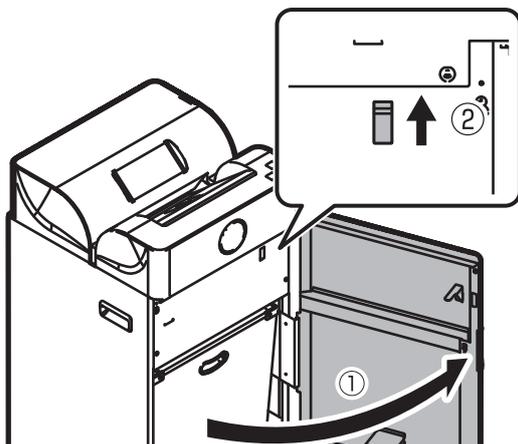


！重要

接地（アース）極付きコンセントに接続してください。

主電源を【ON】にする

カバーを開けて、主電源スイッチを【ON】にします。主電源を【ON】にすると、電源ランプが点灯します。



ネットワークに接続する

本機は有線 LAN または無線 LAN に接続することができます。

ネットワークに接続すると、Q-5000 の使用によってもたらされた環境効果の換算値を確認したり、操作パネルからファームウェアの更新ができるようになったりします。

有線 LAN で接続する

- 1 お使いのルーターまたはハブと本機を LAN ケーブルで接続します。

本機の LAN ポートの場所は以下をご覧ください。

[📄 「背面/側面」 12 ページ](#)

- 2 ホーム画面で  をタップします。

- 3 必要な接続設定をします。

無線 LAN で接続する（オプション）

無線 LAN で接続する場合は、別売りの Wi-Fi ユニットが必要です。

対応する Wi-Fi ユニットの型番は以下をご覧ください。

[📄 「オプション品の型番」 34 ページ](#)

接続したいアクセスポイントの SSID（ネットワークの名称）とパスワードの情報が必要です。事前に確認してください。

- 1 本機の主電源を【OFF】にします。

- 2 本機に Wi-Fi ユニットを接続します。

本機の Wi-Fi ユニットポートの場所は以下をご覧ください。

[📄 「背面/側面」 12 ページ](#)

3 主電源を【ON】にしてしばらく待ちます。

ホーム画面のアイコンが  から  に変わります。

  が表示されない場合は、本機の電源を入れなおしてください。

4 ホーム画面で   をタップします。

5 【ルーター】をタップします。

すでに有線 LAN 接続されている場合は、メッセージを確認して【無線 LAN 接続に変更する】をタップします。

6 【設定に進む】をタップします。

7 【無線 LAN ルーターを検索】をタップします。

8 接続したい SSID を選択します。

接続したい SSID が表示されないときは、【再検索】を押して一覧を更新してください。それでも表示されないときは、【手動入力】を押して SSID を直接入力してください。

9 【パスワード入力】を押して、パスワードを入力します。

参考

- パスワードは大文字と小文字を区別して入力してください。
- SSID を直接入力したときは、【パスワード】を【あり】にしてからパスワードを入力してください。

10 入力が終わったら【OK】を押します。

11 設定内容を確認して【設定を開始する】を押します。

12 【閉じる】を押して終了します。

参考

Wi-Fi Direct 接続する (オプション)

無線 LAN ルーター (アクセスポイント) を介さず、直接本機と機器を接続する方法です。

Wi-Fi Direct 接続中は Web Config を使用できません。ただし、Epson Cloud Solution PORT と接続して環境効果値を確認したりファームウェアをアップデートしたりすることはできません。

Wi-Fi Direct 接続をする場合は、別売りの Wi-Fi ユニットが必要です。

対応する Wi-Fi ユニットの型番は以下をご覧ください。

 [「オプション品の型番」34 ページ](#)

Wi-Fi Direct 接続は以下の手順で行います。

① 本機の主電源を【OFF】にします。

② 本機に Wi-Fi ユニットを接続します。

本機の Wi-Fi ユニットポートの場所は以下をご覧ください。

 [「背面/側面」12 ページ](#)

③ 主電源を【ON】にしてしばらく待ちます。

ホーム画面のアイコンが  から  に変わります。

  が表示されない場合は、本機の電源を入れなおしてください。

④ ホーム画面で   をタップします。

⑤ 【Wi-Fi Direct】をタップします。

⑥ 【設定に進む】をタップします。

⑦ 【別の方法でつなぐ】をタップします。

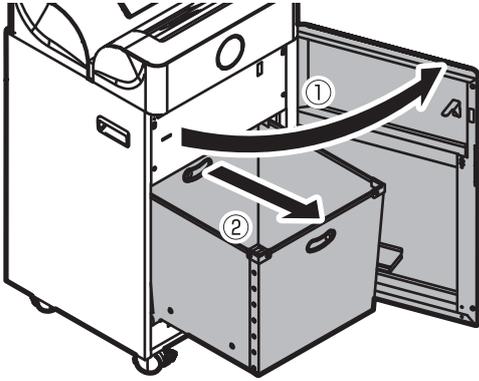
⑧ 【**【その他スマートデバイスとつなぐ】**】をタップします

⑨ 機器の Wi-Fi 接続画面を表示し、本機の操作パネルに表示された SSID を選択して、パスワードを入力します。

⑩ 接続ができたなら、本機の画面で【完了】を押して終了します。

紙片回収袋をセットする

- 1 カバーを開けて、細断紙片ボックスを取り出します。

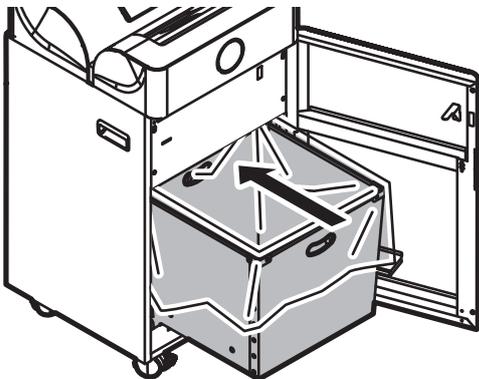
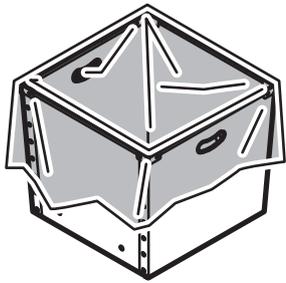


- 2 細断紙片ボックスに紙片回収袋を装着して、ボックスを本機にセットします。

細断紙片ボックスは、取っ手を手前にして、奥までしっかり平行に入れてください。

細断紙片ボックスと紙片回収袋の間の空気は十分に抜いてください。

紙片回収袋が浮いていると、紙片の量を正しく検知できないことがあります。



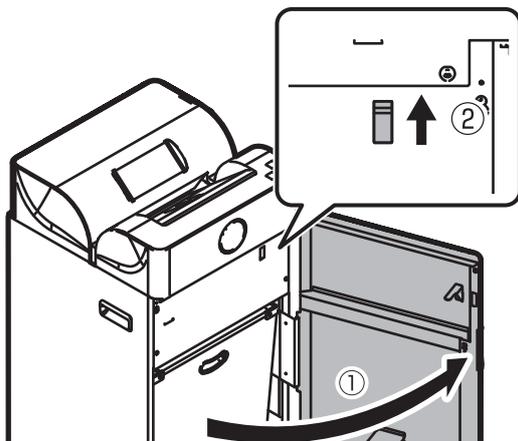
- 3 カバーを閉じます。

本機の使い方

紙を細断する

- 1** カバーを開けて、主電源スイッチを【ON】にします。

電源ランプが点灯します。

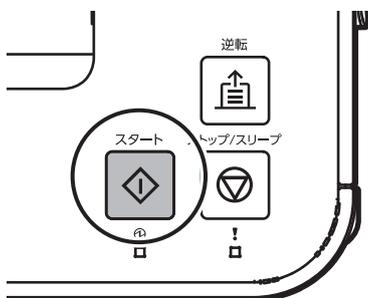


- 2** カバーを閉じて、【スタート】を押します。

！重要

紙投入口に用紙や異物がある場合は、細断を開始できません。紙投入口の用紙を取り除き、安全を確認してから【スタート】を押してください。用紙が取り除けないときは、【逆転】を長押ししてください。

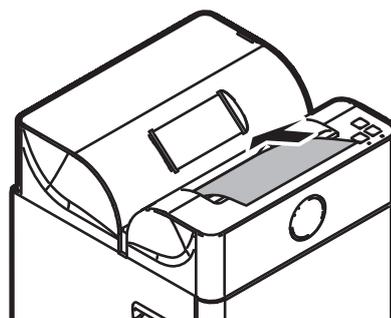
📖 [「カッターを逆転させる」24ページ](#)



- 3** 紙を紙投入口中央にまっすぐ投入します。

自動的にカッターが回り、細断が始まります。細断が始まったら紙から手を離してください。

細断作業中にカッターの回転を停止するときは【ストップ/スリープ】を押してください。



！重要

最大細断枚数を超えた枚数を一度に投入しないでください。紙詰まりなどの原因になります。

📖 [「本体仕様」32ページ](#)

- 4** 細断が全て終了し、一定時間操作をしない場合、自動的にスリープモードに移行します。

参考

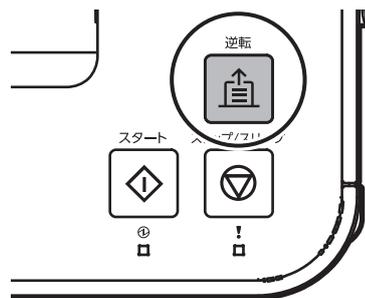
細断後、【ストップ/スリープ】を押すとホーム画面に戻ります。

ホーム画面でもう一度【ストップ/スリープ】を押すと、手動でスリープモードに移行できます。

カッターを逆転させる

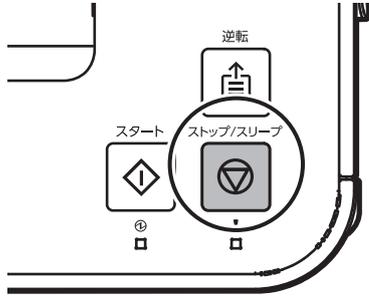
紙詰まりが発生したときは【逆転】を長押しして、カッターを逆転させてください。

【逆転】を押している間だけ、カッターが逆転します。



細断を中止する

細断作業中にカッターの回転を停止するときは【ストップ/スリープ】を押してください。



細断を再開するときは、【逆転】を長押しして細断中の紙を取り除いてから、再度紙を投入してください。

紙片回収袋を交換する

細断紙片ボックスが紙片でいっぱいになると、エラーメッセージが表示されます。紙片回収袋を交換してください。

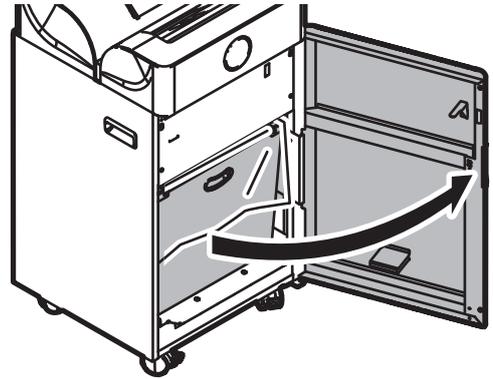
！重要

- 細断作業中に停電したり電源ケーブルを抜いたりしたときは、本機の電源が切れたまま紙片回収袋を交換しないでください。
環境効果値が正しく計測できません。
主電源が【ON】になっていることを確認してから紙片回収袋を交換してください。
- 細断作業中は紙片回収袋を交換しないでください。
環境効果値が正しく計測できません。
細断作業中にカバーを開けた場合は、一度カバーを閉じて、細断作業が終了してから、紙片回収袋を交換してください。

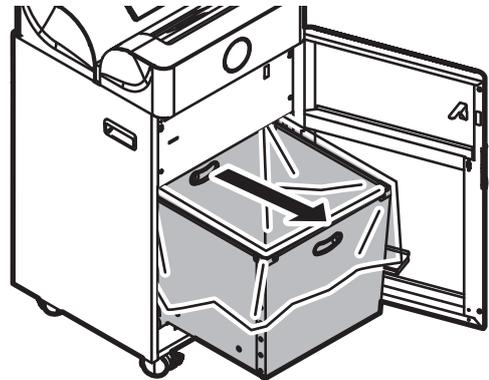
参考

操作パネルに表示されるメッセージを確認してください。
「カバーを開けて、細断紙片ボックスを軽く前後に振り紙片をならしてから、カバーを閉めてください。」と表示されている場合は、紙片回収袋の交換は不要です。
画面の指示に従って、エラーを解消してください。

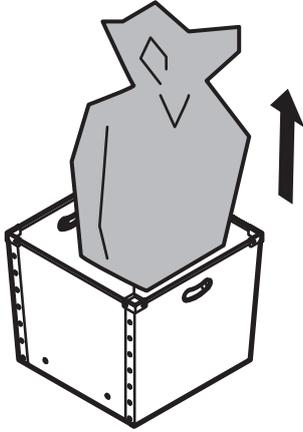
- 1 カバーを開けて、紙片回収ボックスを軽く前後に振って紙片をならします。



- 2 細断紙片ボックスを取り出します。



- 3** 細断紙片ボックスから紙片回収袋を取り外します。



！重要

紙片回収袋の口を閉じるときは、紙片を押し込まないでください。
袋の空気を抜く場合は、軽く抜いてください。

参考

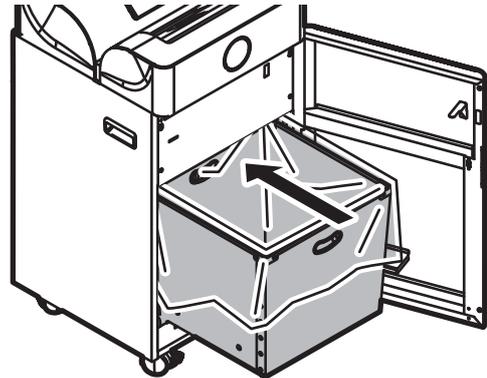
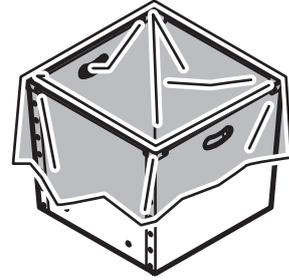
いっぱいになった紙片回収袋は、口を閉じ、DFP を作成するまで保管してください。

- 4** 細断紙片ボックスに空の紙片回収袋を装着して、ボックスを本機にセットします。

細断紙片ボックスは、取っ手を手前にして、奥までしっかり平行に入れてください。

細断紙片ボックスと紙片回収袋の間の空気は十分に抜いてください。

紙片回収袋が浮いていると、紙片の量を正しく検知できないことがあります。



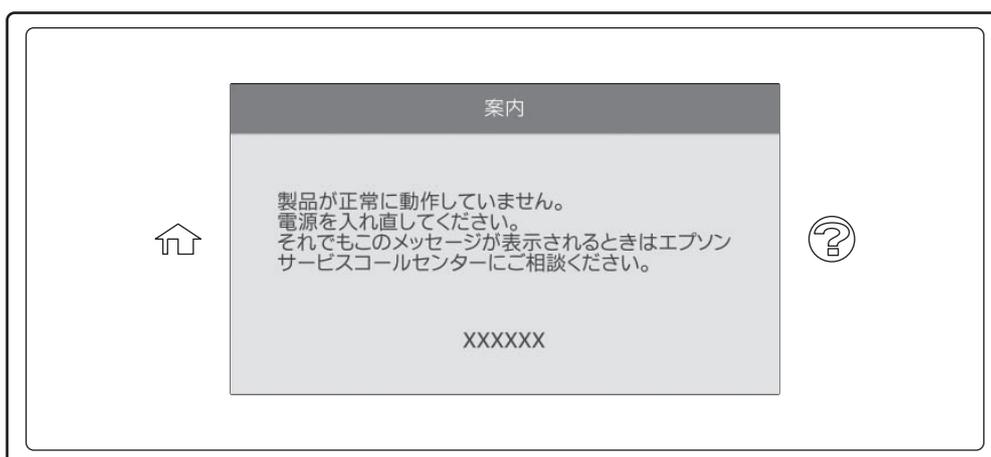
- 5** カバーを閉じます。

こんなときには

エラーメッセージが表示された

本機にエラーが発生したときはランプでお知らせし、操作パネルにエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージの案内に従って対処してください。

メッセージ内に「コールセンターにご相談ください。」と表示されたときは、コールセンターへお問い合わせください。連絡の際には、「XXXXXX」（エラー番号）を必ず伝えてください。



エラーメッセージの対処方法

操作パネルにエラーメッセージが表示された場合は、画面の指示に従ってエラーを解決してください。ネットワーク設定やファームウェアに関するエラーメッセージの場合は以下の対処方法に従ってください。

アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。

IP アドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値がわからない場合は、本機の管理者か、ネットワークを設定した方に確認してください。

EPSON DEVICE Recovery Mode Update Firmware

ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度アップデートをしてください。

1 コンピューターと本機を USB ケーブルで接続します。

! 重要

- リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません。
- USB ケーブルは、USB2.0 タイプ A-B またはタイプ C-B を使用します。

2 エプソンのウェブサイトから最新のファームウェアをコンピューターにダウンロードしてアップデートを開始します。

トラブルシューティング

電源のトラブル

電源が入らない

電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

電源プラグの差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認し、しっかりと差し込んでください。

電源コードが破損していませんか？

破損した電源コードを使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

電源コードが破損したときは、コールセンターに相談してください。

主電源スイッチは【ON】になっていますか？

主電源スイッチが【ON】になっていることを確認してください。

 [「主電源を【ON】にする」21ページ](#)

コンセントに問題がありませんか？

他の電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうかが確かめてください。

細断前のトラブル

【スタート】を押しても細断できない

- 主電源スイッチが【ON】になっているか確認してください。
- 操作パネルにエラーメッセージが表示されていないか確認してください。
- 紙投入口に用紙や異物がある場合は、【スタート】を押しても細断を開始できません。
紙投入口の用紙を取り除き、安全を確認してから再度【スタート】を押してください。

- 投入口に何も無い状態でも用紙を取り除くようメッセージが表示される場合は、投入口の奥に紙片が引っ掛かっていたり、センサー部分に紙が付着してたりする可能性があります。

【逆転】を長押しして詰まった紙を取り除いてください。次に【スタート】を押して、細断ができるか確認してください。

それでも細断が開始されない場合は、コールセンターへお問い合わせください。

細断中のトラブル

細断が停止された

細断中に、操作パネルに細断可能な枚数を超過して用紙が投入されたため細断を停止した旨のメッセージが表示されたときは、紙投入口にある用紙を全て取り除いてください。

用紙が取り除けない場合は、【逆転】を長押ししてください。

 [「カッターを逆転させる」24ページ](#)

細断中の紙を全て取り除いてから再度紙を投入すると、細断を再開できます。

投入口の奥に紙片が残ってしまう場合は、ラジオペンチなどを使って紙片を取り除いてください。

それでも取り除けない場合は、コールセンターへお問い合わせください。

ネットワークのトラブル

有線 LAN の接続ができない

オプションの無線 LAN が接続されていませんか？

無線 LAN が接続されていると有線 LAN が接続できません。

 - [ルーター] をタップして、[無線 LAN を無効にする] を選択してください。

その他のトラブル

紙片回収袋を交換してもエラーが解消されない

- 細断紙片ボックスと紙片回収袋の間の空気を抜いてください。
紙片回収袋が浮いていると、紙片の量を正しく検知できないことがあります。
- 空の紙片回収袋を使用してください。
紙片の入った袋を再度装着すると、エラーが表示されることがあります。

日時設定画面が表示される

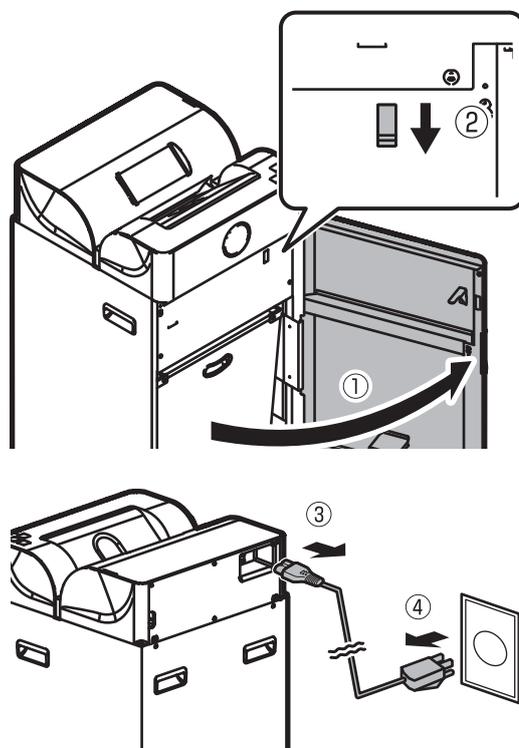
長時間電源を【OFF】にしていると、日時設定画面が再表示される場合があります。
画面の指示に従って日付と時刻を設定し直してください。

本機を移動するとき

⚠ 注意

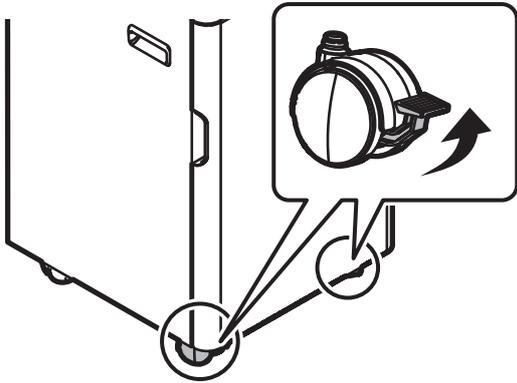
- 本製品を持ち上げて運ばないでください。
- 本製品は重いので、1人で運ばないでください。移動の際は2人以上で運んでください。
- 本製品を移動する際は、前後左右に10度以上傾けないでください。

- 1 主電源スイッチを【OFF】にして、電源コードを抜きます。

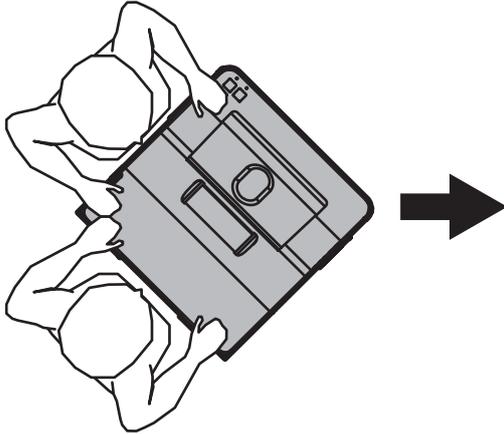


- 2 カバーを閉じます。

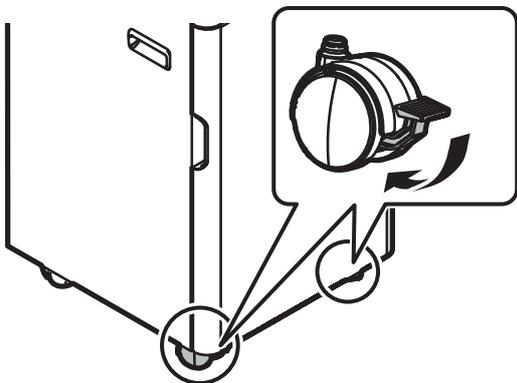
- 3** キャスターのロック（2カ所）を上げて、解除します。



- 4** 本機の転倒防止のため、進行方向に対してひし形になるような向きで本機を移動します。

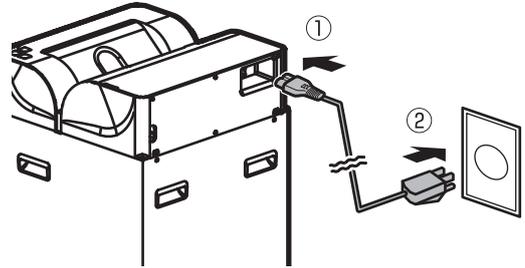


- 5** 移動後、キャスターのロックを下げて固定します。



- 6** 電源コードを接続します。

電源コードは、建物に備え付けのコンセントに、電源プラグの元まで差し込んでください。



ファームウェアを更新する

ファームウェアを更新すると機能の改善や追加などができます。最新版のファームウェアをお使いください。

操作パネルを使ってファームウェアを更新する

本機がインターネットに接続されていると、操作パネルで本機のファームウェアを更新できます。新しいファームウェアがあるかどうかを定期的に確認して、ある場合には通知するようにも設定できます。

- 1 ホーム画面で **[Menu]** を押します。
- 2 **[管理者用設定]** - **[ファームウェアのアップデート]** - **[アップデート]** の順に選択します。

参考

新しいファームウェアがあるかどうか定期的に確認したいときは、**[通知設定]** - **[オン]** の順に選択します。

- 3 画面に表示されるメッセージを確認して、利用可能なアップデートの検索を開始します。
- 4 新しいファームウェアが見つかったというメッセージが表示されたら、画面の指示に従ってファームウェアを更新します。

！重要

- 更新中は、コンピューターや本機の電源を切らないでください。
- ファームウェアの更新に失敗すると、次回電源を入れたときに「Recovery Mode」（リカバリーモード）と表示され、本機が動かなくなります。リカバリーモードになるとネットワーク接続での更新ができないため、以下の手順で作業してください。
[「インターネットに接続しないでファームウェアをアップデートする」](#) 31 ページ

インターネットに接続しないでファームウェアをアップデートする

エプソンのウェブサイトから本機用のファームウェアをダウンロードし、USB ケーブルで接続してアップデートすることもできます。ネットワーク経由でアップデートができない場合に、この方法をお使いください。市販の USB ケーブル（USB2.0 タイプ A-B またはタイプ C-B）をお使いください。

- 1 エプソンのウェブサイトですべて最新のファームウェアのリリースを確認します。

www.epson.jp/support/

本機のファームウェアがあれば、ダウンロードして、次の手順に進みます。

ウェブサイトに本機のファームウェア情報がなければ、すでに最新のファームウェアになっています。

- 2 ファームウェアをダウンロードしたコンピューターと本機を **USB ケーブル** で接続します。

本機の USB ポートの場所は以下をご覧ください。

[「背面/側面」](#) 12 ページ

- 3 ダウンロードした **exe** ファイルをダブルクリックします。

Epson Firmware Updater が起動します。

- 4 画面の指示に従って操作します。

製品仕様

本体仕様

型式	PaperLab Q-40		
シュレッド方法	フラットスクエアカット		
細断寸法	約 3 × 14 mm		
投入幅	310 mm		
投入可能用紙	サイズ	A4、US レター、リーガル、A5、A6、B5、B6、A3、B4	
	用紙厚	PPC 用紙: 64 ~ 95 g/m ² DFP: ~ 95 g/m ²	
最大細断枚数	14 枚 (64 g/m ² の PPC 用紙の場合)		
定格細断枚数	7 枚		
収容枚数	約 700 枚 (64 g/m ² の PPC 用紙の場合)		
連続稼働時間	定格時間	30 分	
耐久性 (製品寿命)	79 万枚または 7 年の早い方		
稼働音	63 dB 以下		
細断速度 (A4 縦)	5 秒以下		
外形寸法 (W×D×H)	501 × 518 × 970 mm  「外観と必要スペース」34 ページ		
質量	約 106 kg		
電源	定格電圧	100 V	
	定格周波数	50/60 Hz	
消費電力	定格消費電力	1150 W 条件: A4 PPC 用紙 67 g/m ² 14 枚 横投入時のピーク値	
	細断動作時消費電力	約 345 W 条件: A4 PPC 用紙 67 g/m ² 7 枚 縦投入 (60 Hz) 時の平均	
使用環境範囲	動作環境	温度	12 °C ~ 32 °C
		湿度	20 % RH ~ 70 % RH (結露なし)
	保管環境	温度	4 °C ~ 40 °C
		湿度	10 % RH ~ 85 % RH (結露なし)
インターフェイス	USB	Hi-Speed USB	
	有線 LAN	IEEE802.3i (10BASE-T) IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3ab (1000BASE-T) IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet)	

！重要

本機は、標高 2,000m 以下でお使いください。

有線 LAN の仕様

準拠規格	IEEE802.3i (10BASE-T) *1 IEEE802.3u (100BASE-TX) *1 IEEE802.3ab (1000BASE-T) *1 IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet) *2
通信モード	Auto、10 Mbps Full duplex、10 Mbps Half duplex、100 Mbps Full duplex、100 Mbps Half duplex
コネクタ	RJ-45

*1：社団法人 VCCI 協会の技術基準への適合および電磁障害のリスク低減のため、カテゴリ 5e 以上の STP（シールドツイストペア）ケーブルを使用すること

*2：IEEE802.3az に対応した接続機器が必要

オプション品の仕様

Wi-Fi ユニットの仕様

準拠規格	IEEE802.11a/b/g/n*1/ac	
周波数帯	IEEE802.11b/g/n*1: 2.4 GHz IEEE802.11a/n/ac: 5 GHz	
チャンネル	2.4 GHz	1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/11/12/13
	5.0 GHz	W52 (36/40/44/48) *2 W53 (52/56/60/64) *2 W56 (100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140)
接続モード	インフラストラクチャー、Wi-Fi Direct (シンプル AP) *3 *4	
無線セキュリティ*5	WEP (64/128bit)、WPA2-PSK (AES) *6、WPA3-SAE (AES)、WPA2/WPA3-Enterprise	

*1：IEEE802.11n (2.4GHz) は HT20 のみ対応

*2：屋外使用不可

*3：IEEE802.11b は非対応

*4：シンプル AP モードは、無線 LAN (インフラストラクチャー) または有線 LAN との併用可能

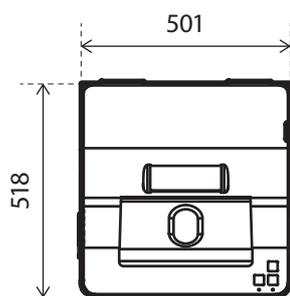
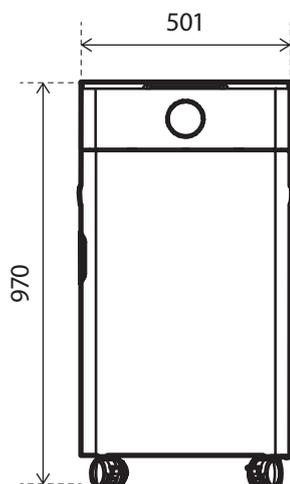
*5：Wi-Fi Direct は WPA2-PSK (AES) のみ対応

*6：WPA2 規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal 規格に対応

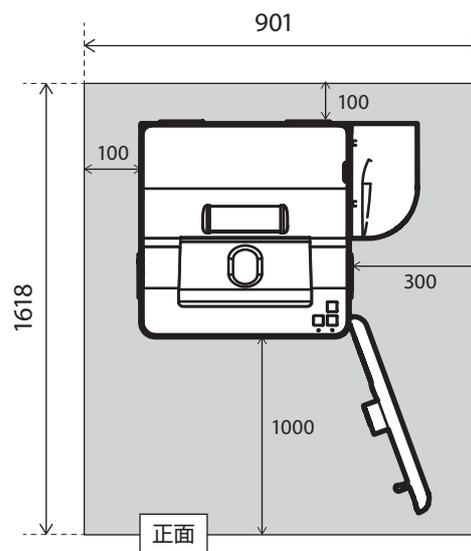
外観と必要スペース

単位：mm

外観



必要スペース



オプション品の型番

本製品で使用できるオプション品は以下の通りです。

オプション品	型番
Wi-Fiユニット・P1	PR3WF1

お問い合わせ先

コールセンター

電話番号：050-3155-8995

投入できる用紙

Q-40 に投入できるもの

- コピー用紙
- Q-5000 で生成した DFP (ただし、繰り返し再生すると、紙のコシが弱くなります。)

Q-40 に投入できないもの

以下の用紙・素材は本機に投入しないでください。細断時に紙片が詰まる、生成した DFP の品質が悪くなる、製品が故障するなどのおそれがあります。

紙ではないもの					
ビニール	クリアファイル	OHP フィルム	窓付封筒	布	フィルム
					
コピー用紙以外の紙					
コート紙 (チラシ、カレンダーなど)	カーボン紙、裏カーボン紙	感熱紙	和紙、羊皮紙、わら半紙、色紙	新聞紙、包装紙	写真
					

- Q-5000 で生成された規格外の DFP

紙以外のものがついているコピー用紙		
クリップやホチキス留め	粘着物がついた紙	油や液体で汚れている
		

参考

- コピー用紙がホチキスやクリップで綴じられている場合は、外すか、ホチキスで綴じてある部分を切り落としてください。
- コピー用紙に貼られている付箋紙やラベルはきれいに剥がしてください。ラベルが剥がれない、糊やラベルの一部など、粘着物が残ってしまった場合は、投入しないでください。

細断紙片ボックスにセットできる袋

サイズ		厚さ	容量	材質
ヨコ	タテ			
900 mm	1,000 mm	0.08 mm	90 L	ポリエチレン